

2019

11

Vol. 525



大自然でたくましく成長した
ホルスタイン元気に退牧

今金男しゃくポテトチップス 大好評！！



今年も湖池屋から「今金男しゃく」を100%使用した、大好評の「今金男しゃく ポテトチップス のり塩・うす塩」が10月21日よりAコープまいにち湖池屋オンラインショッピングで発売されました。か月ス金男しゃく店で発売されました。

今年も湖池屋から「今金男しゃく」を100%使用した、大好評の「今金男しゃく ポテトチップス のり塩・うす塩」が10月21日よりAコープまいにち湖池屋オンラインショッピングで発売されました。

今年も湖池屋から「今金男しゃく」を100%使用した、大好評の「今金男しゃく ポテトチップス のり塩・うす塩」が10月21日よりAコープまいにち湖池屋オンラインショッピングで発売されました。

今年も湖池屋から「今金男しゃく」を100%使用した、大好評の「今金男しゃく ポテトチップス のり塩・うす塩」が10月21日よりAコープまいにち湖池屋オンラインショッピングで発売されました。

また、10月28日にはプライドポテトシリーズ「今金男しゃく 北海道の塩」PAパンPRIDE POTATO 幻の芋

年金友の会つどいが開催されました



10月19日、今金町民センターにおいて第33回を迎える毎年恒例の「年金友の会つどい」を開催しました。午前の部では、今金消防署の安達秀紀氏を迎え、「住宅用火災警報器設置後の対応」について、講演を頂きました。

また午後の部では演歌歌手の山本裕美子さん、夏木ひとみさんによる歌謡ショーが行われ、迫力ある歌声とパフォーマンスで会場は大盛り上がりでした。

年金友の会は、会員相互の親睦と福祉の向上に努め明るい豊かな暮らしを築くことを目的に会員を募り活動を行っており、「つどい」のほか主な行事として親睦旅行・パークゴルフ大会などを行っています。

10月19日、今金町民センターにおいて第33回を迎える毎年恒例の「年金友の会つどい」を開催しました。午前の部では、今金消防署の安達秀紀氏を迎え、「住宅用火災警報器設置後の対応」について、講演を頂きました。

また午後の部では演歌歌手の山本裕美子さん、夏木ひとみさんによる歌謡ショーが行われ、迫力ある歌声とパフォーマンスで会場は大盛り上がりでした。

年金友の会は、会員相互の親睦と福祉の向上に努め明るい豊かな暮らしを築くことを目的に会員を募り活動を行っており、「つどい」のほか主な行事として親睦旅行・パークゴルフ大会などを行っています。

いまかね TOPICS

火の用心！消火訓練を実施



10月4日、農協事務所裏で今金消防署の指導のもと、消火訓練が実施されました。練習用の消火器を炎に見立てる看板に向かつて噴射する訓練も行われ、消防署職員の話には職員一同真剣な眼差しで聞き入りました。これから季節、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。皆さん火の元には十分注意しましょう。

今金黒毛和牛 おいしい！



10月4日、町内の小・中学校にて「今金産黒毛和牛を使つた給食の日」と題して、今金産黒毛和牛を使った牛丼、今金産の大根とにんじんの味噌汁等が学校給食として提供されました。当日、小田島親守組合長は今金小学校に赴き、今金産黒毛和牛についての説明をした後、児童達と一緒に給食をいただきました。児童達は普段なかなか口にすることのできない「今金産黒毛和牛」の牛丼を美味しそうに食べていました。

檜山北部農業機械・自動車展示会が開催されました



10月25～26日の二日間、JA今金町整備工場を会場として、「檜山北部合同農業機械自動車展示会」が開催されました。展示会では新品の農業機械のほか、中古農機具や部品・小農具、自動車が展示販売され、多くの来場者で賑わっていました。

ご来場いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

ホルスタイン退牧



町内の酪農家から良質な粗飼料を与え、強健性を高めるために預託されていたホルスタイン牛が10月25日、それぞれの牧場へ帰郷しました。当日は、酪農畜産課をはじめとする官農部職員とともに、役場など関係機関の方々のご協力により積み込み作業は順調に進み、無事退牧を終えることができました。預託牛たちは日進牧場の自然の中で約5ヶ月間放牧され、のびのびとたくましく成長し、生産者をはじめ関係者の方々も満足そうでした。

農協法公布記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会
代表理事長 飛田稔章



本年9月30日、本会は平成27年の農協法改正に伴い法律上の位置付けを連合会に移行しましたが、名称は変更されず、事業としても会員の相談、監査、意見の代表、総合調整が規定されているため、今後も引き続き、中央会が果たすべき基本的な機能であるJAグループの結集軸として、持続可能な北海道農業の確立、農業者の営農と経営の安定、それを支えるJAをサポートして参りますので引き続きご支援、ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。

さて、昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で72年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

総合事業を展開しながら安全・安心な農畜産物の生産と、豊かな生活に役立つ購買品の供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する信用事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、環境問題や子供の貧困問題などへの取組み等、地域社会に貢献するための様々な社会的取組みも行なわれております。

また、昨年の北海道胆振東部地震のように大規模災害が発生した際には、組合員・JA・連合会等の間における農業機械・発電機等の融通や、被災地への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入、協同組合間による募金活動など、組織内・外を問わない助け合いの精神による支援活動・行動によって、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たしているところです。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を發揮してきています。

そのような中、「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に昨年4月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によって力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（JCA）が発足したところです。

昨年開催した第29回JA北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実践」に向けて、JAグループが一体となって取組むこととしております。

J Aに集う組合員、役職員の皆様は、競争ではなく共生の社会を創り出す社会システムの一つとして世界的に評価され、その価値と役割を高め始めている協同組合の仲間であることを誇りとしながら、対話運動の実践を通じて、信頼と絆を土台にした新たな協同組合の価値創造と、食と農でつながるサポート一550万人づくりによって、協同活動の輪を広げて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業と地域社会へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

JAが進める「米の消費拡大」

日本人の米の消費量は減少傾向にありますが、単身世帯や共働き世帯が増える中で、中食・外食業者等が求めるいわゆる業務用米の需要は増加傾向にあります。JAグループでは、こうした需要への対応を生産者と一緒に進めており、例えば回転寿司チェーン向けには適度な粘りやほぐれやすさを持つ品種、加工米飯メーカー向けには大粒で粘りが少ない品種を選定し、契約栽培に取り組んでいます。近年では国外の需要にも目を向け、輸出の具体化に向けた取り組みを強化しています。

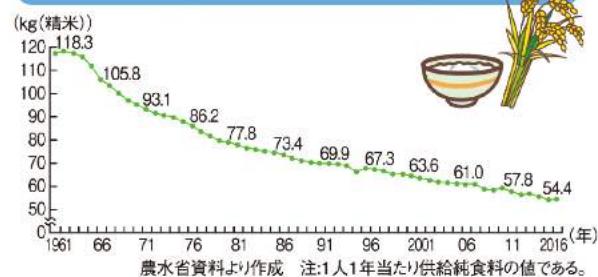
一方、消費者の関心を高めることにも力を入れており、全国レベルでは全農がウェブサイト「NO RICE NO LIFE PROJECT」、全中がウェブサイト「とれたて大百科」を運営しており、米の魅力を総合的に発信しています。また、日本の食卓と豊かな国土を支えてきた稻作農業を学ぶ機会として、次代を担う子どもを対象とする「パケツ稻づくりセット」の配布、「ごはん・お米とわたし」作文・国画コンクールなどにも取り組んでいます。

語句解説

【米】(こめ)

日本の農業産出額(2017年度)は9兆3787億円。そのうち、米は1兆7456億円です。主食用米の収穫量は730万6000t。米の1人当たり年間消費量は、ピークの1962年度の118.3kgから一貫して減少傾向で推移し、2017年度は54.2kgとなりました。業務用米の需要拡大等は見られるものの、主食用米のトータルでの需要量は毎年8万トン程度のペースで減少が続いています。こうした状況の中で、飼料用米や米粉用米など主食用米以外の米に取り組む動きが広がっています。

米の年間1人当たり消費量の推移

子ども向け
「パケツ稻づくりセット」の取り組み

平成元年(1989)年より始めた「パケツ稻づくりセット」は延べ1000万人を超える子どもたちに配布しました。

ウェブサイトで情報発信



おにぎりを食べてダイエットする方法などを全農のウェブサイトで発信しています。

耕そう、大地と地域のみらい。

農業者年金で生活の安定を考えませんか? ¥

終身年金で
安心!

知って得する農業者年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を!

ポイント1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です!

年間60日以上農業に従事し、国民年金第1号被保険者(保険料免除者を除く。)である60歳未満の方が加入できます。農業者年金は、積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い制度です。



ポイント2

一定の要件を満たす方には、月額最大1万円の保険料補助

認定農業者で青色申告している方やその方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助(月額2万円の保険料のうち最高1万円、通算すると最大で216万円)があります。

ポイント3

加入で大きな節税効果!保険料は全額社会保険料控除の対象

生涯を通じて税制面で大きな優遇措置があります。

農業者年金の内容やご相談については、

最寄りのJAか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせください。

農業者年金基金

▶相談員TEL:03-3502-3199

▶企画調整室TEL:03-3502-3942

詳しくは <https://www.nounen.go.jp>

理事会報告

第9回理事会（令和元年9月13日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 第二委員会の報告について
4. 食用馬鈴薯・種子馬鈴薯収量調査結果について
5. 農畜産物の販売状況及び生育状況について
6. JA今金町夏祭決算報告について
7. 令和元年度JA共済コンプライアンス点検結果について
8. 施設内禁煙について
9. 第2四半期部門別実績対比について

◆監査報告

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 第二委員会の報告について

第10回理事会（令和元年10月28日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 第二委員会の報告について
4. 農畜産物の販売状況及び生育状況について
5. 全道共進会結果報告
6. 道南・後志・日胆・石狩地区合同JA理事研修会の開催について
7. JA北海道大会実践フォーラムの参加について
8. 営業時間の変更について
9. JA主催新規就農者激励会の開催について
10. 今金男しゃくG-登録祝賀会の開催について
11. 令和元年度資金対応について
12. 九州北部豪雨及び台風15号にかかる救援募金について
13. 顧客属性照会システムの定期確認結果について

◆議決事項

- 議案第1号 令和元年度賦課金の減免について
- 議案第2号 為替手数料の変更について
- 議案第3号 令和元年度監査計画の変更について

◆協議事項

1. 令和元年度資産評価見直しについて

◆議決事項

- 議案第1号 令和元年度クミカン残整理に伴う資金対応について
- 議案第2号 令和元年度資産評価見直しについて
- 議案第3号 土地の交換について

1. 第12次中期経営計画について

J A今金町女性部について

⑦その他サークル活動について

今月号は「夢工房手作りの味」と「もぎたて市」についてですぞ。まずは「夢工房手作りの味」についてですぞ。



夢工房ってべこもち等をAコープの風除室で販売している取組みですか？

その通りですぞ。概ね12月～3月迄、月に1回Aコープで販売を行っていますぞ。



次はもぎたて市についてですぞ。
もぎたて市は、5月末頃から出荷が始まりAコープで売り出していますぞ。今年度は今金町健康増進計画とコラボして減塩シールをはったりと食育についての活動もしていますぞ。



販売するものは全部もぎたて市用に作っているんですか？

もぎたて市用に作っている物もありますがプロッコリーやネギ等農協へ出荷用に作っている物を一部「もぎたて市」に出荷している人もいますぞ。ちなみに販売代金は農家さんへお渡ししていますぞ。
「夢工房手作りの味」と「もぎたて市」については簡単ですが以上となりますぞ。今月号で女性部の広報誌掲載は終わりですぞ。
今までお付き合いありがとうございました。
女性部の活動についてもっと知りたい方は農業経営課 成田までお問い合わせをお願いいたしますぞ



檜山農業改良普及センター 檜山北部支所より 宮農情報 11月号

次年度に向けたほ場の準備～プラウを使用するにあたって～

農機具の適切な準備は機械を効率的に使用するために重要です。

しっかりとメンテナンスを行い、次年度の準備を行いましょう。

プラウを施工する方は、8つのポイントを確認して下さい。

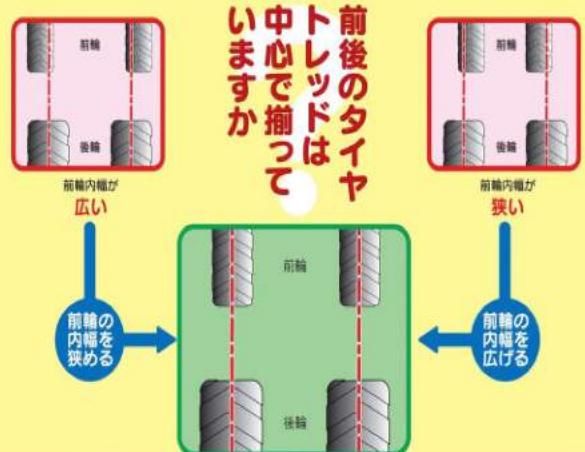
(提供 スガノ農機(株))

ポイント1 タイヤの空気圧は適正に！



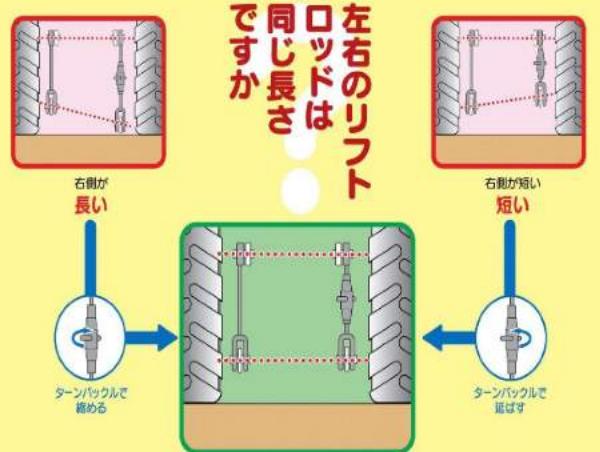
ラグが2～3個設置する適正な空気圧に設定し、左右の空気圧は、必ず揃えます。

ポイント2 タイアトレッドは中心で揃える



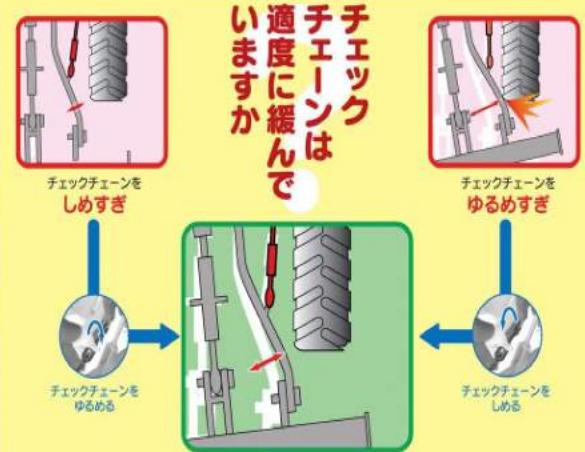
前輪の輪距を調整して後輪の中心と前輪の中心を合わせます。

ポイント3 リフトロッドは同じ長さ



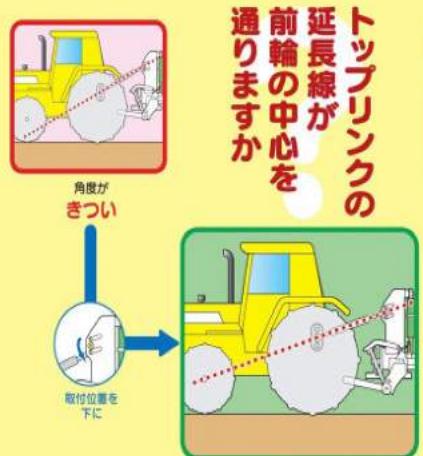
リフトアームピンからロアリングボールまでの距離が左右同じ長さになるようにターンバックル（シリンドラの長短）で調します。

ポイント4 チェックチェーンの緩み



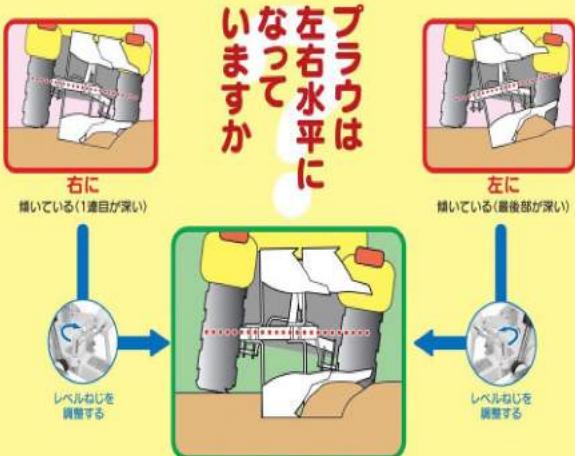
ロアリングがタイヤに接触しない程度に左右均等（揺れ幅5～6cm程度）に緩めます。

ポイント5 適正な角度



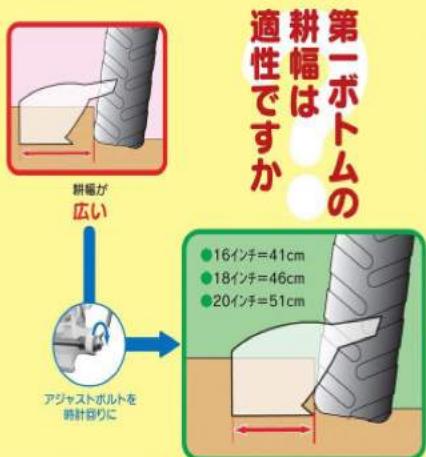
マストのトップリンク取付位置を変更し、その延長線が前輪の中心を通る適正な角度にします。

ポイント6 プラウは左右水平



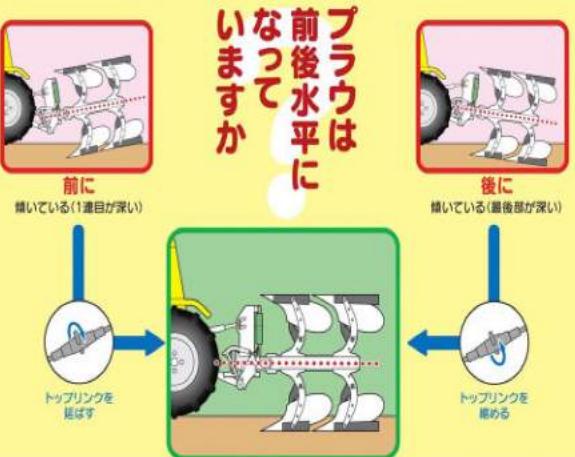
レベルねじを調整し、左右水平にします。レベル調整値は、左右同じ値にして下さい。

ポイント7 適正な耕幅ですか？



耕幅調整用のアジャストボルトを回し、第一ボトムの耕幅を調整します。

ポイント8 プラウは前後水平



トップリンクの長さを調整し、前後水平にします。



耕盤破碎（サブソイラー）

耕盤破碎（サブソイラー）を施工し、排水改善を行うと共に、プラウで土のリフレッシュをして次年度のほ場の準備を行いましょう。

ベジタブル ライフ

イラスト: 小林裕美子



シュンギクのプロフィール

【分類】キク科

【原産地】地中海沿岸

【おいしい時期(旬)】冬(10~3月ごろ)

【主な栄養成分】

 β -カロテン、食物繊維、カリウム、葉酸など

見分け方

葉や茎がピリとしていて張りがある

葉が枯れて黄色味を帯びたものは避ける

葉が茎の下の方までたくさん付いている

やや細く短めの方が柔らかい

緑色が濃く鮮やか

葉の切れ込み

浅く幅がない
苦味や香りが穏やか

深くシャープ

特有の風味が強い

保存方法



冷蔵保存

乾燥しないようぬれた新聞紙やペーパータオルで包み、保存袋などに入れて冷蔵庫へ



立てて保存

寝かせておくと茎が曲がりやすくなる

風味が損なわれるため早めに使おう

冷凍保存 塩を入れた熱湯でさっと硬めに下ゆでし、すぐに冷水に落としてから水気をよく切る。小分けしてラップに包んで冷蔵庫へ

あえ物やおひたしなどは自然解凍のみ汁など汁物は凍ったまま調理OK

シュンギクのピミツ

名の由来

その名の通り菊の一種

関西では菊菜とも!

一般的に菊の花は秋に咲くのに対し、春に花が咲くことから「春菊」と呼ばれるようになった

原産地

トレビオやカリシャなどの地中海沿岸



欧米では観賞用として用いられ、中国で野菜として利用され始めたのが始まり

シュンギク

~個性ある香りが魅力~

シュンギクのチカラ

 β -カロテン

強い抗酸化作用があり、免疫アップや風邪予防、がん予防にも効果的。体内でビタミンAに変換され、髪や肌の健康維持、視力維持に働く

骨の強化と体の調整機能を維持!



食物繊維

腸内環境を整えて、脂肪の吸収を抑制する作用が期待できる



カルシウムをはじめ、マグネシウム、リン、鉄分などのミネラルも豊富

ミネラル類

カリウムが豊富で、むくみの改善、高血圧に効果が期待できる。筋肉のけいれん予防にも効果的

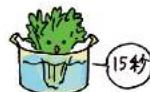
ビタミン類

貧血予防に効果的な葉酸、止血作用のあるビタミンKを含有

特有の香り

リモネンや α -ピネンなどが自律神経に作用し、リラックス効果が期待できる。食欲増進、胃の活性化や保護、せき止めなどの作用があるといわれている

サラダに……



葉が柔らかく鮮度が良いものを選ぼう。茎から葉を摘み、葉の部分だけを使用。さっと熱湯を掛け、冷水にさらしてから使っても特有の香りが立って美味



シュンギクのいろいろ

中葉種

東日本で主流の一般的なもの。葉の切れ込みが深く多数あり、香りは強め。関東では茎の根元を切って収穫するが、関西では根付きで収穫することが多い



大葉種

西日本で主流。葉の切れ込みが浅く、大きくてへらのように丸みがある。肉厚で柔らかい。香りはマイレードで癖のない味わい



小葉種

葉が細めで、切れ込みが深い。現在あまり栽培されていない



サラダ用品種

生食向き。茎が細くて柔らかい食感、香りも優しくて食べやすい。サラダシュンギクなどとも呼ばれる



スティックシュンギク

J A グループ通信

J A 北海道中央会

北海道農業協同組合中央会は平成27年の農協法改正により、令和元年9月30日をもって法律上の位置付けを、農業協同組合連合会に移行しました。改正法では、名称は変更しないことが認められ、事業としては会員の相談、監査、意見の代表、総合調整が規定されており、法律上の位置付けは変わるもの、中央会が果たすべき基本的な機能は変わらないと認識しております。



組織変更に伴い、9月30日に本会役職員に対して飛田会長より訓示を致しました。訓示の内容については、「J A 北海道中央会」のYouTubeチャンネルよりご覧いただけます。

今後も引き続き、J Aグループの結集軸として、持続可能な北海道農業の確立、農業者の営農と経営の安定、それを支えるJ Aをサポートする役割をしっかり果たして参ります。



J A 北海道信連

10月5、6日、アクセスサッポロで開催された、こどものまち「ミニさっぽろ2019」に昨年に続きブース出展しました。「ミニさっぽろ」は、子ども達を対象にした職業体験のイベントであり、J Aバンクのブースでは各ブースからの依頼を受けて、給料を用意する仕事を体験してもらいました。

子ども達に仕事の大変さや楽しさ、そして金融の大切さを伝える機会を提供することができました。



J A 共済連北海道

J A共済連北海道は、平成20年より地域貢献活動の一環として、交通安全啓発運動を北海道警察本部と連携し「旗の波運動」として取組んでいます。街頭で小旗等を振り、ドライバーに交通安全を呼びかけ、交通事故の撲滅、および交通安全意識の向上を目的に実施しております。



今年度も札幌地区では9月27日に約50名で共済ビル前の街頭で実施しドライバー・歩行者へ交通安全を呼びかけました。



ホクレン

GAP(農業生産工程管理)の推進に向け、ホクレンは、農場評価の演習を盛り込んだ実践研修会を8月26～27日に札幌市内の学校法人・八紘学園北海道農業専門学校を開催しました。参加者は道央圏のJA担当者・連合会職員など約10名で、日本生産者GAP協会の田上隆多事務局長を講師とし、農場評価制度の基本学習や会場となった同校農場にて実際の調査を演習しました。参加者の各組織での今後のGAP推進に期待しています。



J A 北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。



紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。10月発行分にはプレゼント付きアンケートもございますので是非応募にもチャレンジしてみてください。



J A グループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

掛金の安いタイプができました！

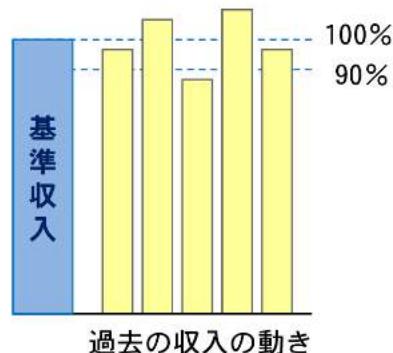
令和2年1月からの

収入保険



過去の収入をみても、
収入が半減した年はな
いんだよね。

**安い掛金で加入で
きないのかな…？**



御要望にお応えして、**掛金の安いタイプ**
を作りました！

発動基準（基準収入の9割）は変えずに、
受け取る保険金の額を、過去の収入減少の実
態を踏まえて小さくすることで、**保険料が
最大で約4割安くなります！**

よっしゃ！



収入保険は、青色申告を行っている農業者が加入できます。

詳しくはお近くの農業共済組合までお問い合わせください。

お問い合わせ先

みなみ北海道農業共済組合
道南北部事業所

TEL: 0187-84-5042

Webサイトでは様々な情報を公開中！



収入保険の事業実施主体

NOSAI全国連 検索

<http://nosai-zenkokuren.or.jp>



農林水産省経営局保険課

収入保険 検索

http://www.maff.go.jp/jkeisei/nogyohoken/syu_kyosai.html

農林水産省

J A広報いまかね 525号 ホームページ <https://ja-imakane.or.jp/>

発行：今金町農業協同組合 住所：北海道瀬棚郡今金町字今金 141 番地 電話：0137-82-0212(直通) 編集：宮農部農業経営課 印刷：今金はやし印刷社